

# TEEN's BOOK LETTER

## from Sakyo & Iwakura Library

今年度も残すところあとわずかとなりました。

勉強に部活に恋に・・・充実したスクールライフをお過ごしくださいね！

図書館から、この季節におすすめの本をご紹介します！

ここに紹介している本は京都市内の図書館にありますので、ぜひ図書館に来てくださいね。お待ちしております。

### 図書館司書の「この1冊」



『早朝始発の殺風景』  
青崎有吾／著  
集英社

◆ おすすめコメント ◆

同級生の彼女はなぜ始発電車に乗ったのか。親友の彼女はなぜドリンクバーでメロンソーダしか飲まないのか。離れて暮らす兄はなぜ子猫を嫌うのか。ごく普通の高校生の日常の風景に忍び込んだ小さな謎。中学生の君たちには、ほんの少し先の未来である高校生たちの、きらきらや切なさや苦さも描かれた連作短編集です。友だちだと思っていたのに！とか、お兄ちゃんのこと何でも知ってたのに！とか、ささいな、でも10代にはショックな隠し事や秘密が、きれいに解き明かされてゆくのはスッキリしますし、あなたならどうする？と問いかけて、どきっ！としたりします。放課後にファミレスで友達とだらだらダババ(死語)、なんてとてもぜいたくな時間だなあ、と気付かせてくれます。エピローグで語られる、彼らのその後、「幸福に！」と(個人的には観覧車のカップルに！)エールを。  
<千>

### すき♡

『みかん、好き?』  
魚住直子／著 講談社

瀬戸内海の島に住む主人公の高校生、拓海。ある日、拓海はおじいさんの経営しているみかん農園で、見知らぬ女の子に話しかけられます。「みかん、好き？私は大好きなのじゃ。食べすぎて、冬になると全身が黄色くなるくらい」少し変わった方言で話すその子は、おじいさんの作るみかんの大ファンで、そのため、わざわざ東京から島の高校を受験してやってきたといいます。みかんの香りがただよぶ島の、高校生たちのフレッシュで甘酸っぱい日々。心がじんわりと温かくなるようなお話です。読後は“焼きみかん”を食べたくなるかも...？



『ためらいがちのシーズン』  
唯川 恵／著  
光文社

父親の転勤で、以前に住んでいた町に戻ってきた陽菜。初恋の陸人や、親友だった りりな と再会しますが、5年という月日のへだてにとまどうばかりです。恋と友情に揺れ動く心。板挟みに苦しみながらも、自分の心の動きに向き合って大切な思いを積み上げていきます。何を選んでいくのかな？本当の思いを伝える勇気をくれる物語です。

『給食アンサンブル』  
如月 かずさ／著  
光村図書出版



私立の学校から公立の学校へ進学して、給食になじめない美貴。大人にならなくちゃとあせる桃。不安や孤独感、羨望などいろいろな悩みを抱く中学生が、給食をきっかけに何かを学んで変わっていく、連作の短編集です。給食にまつわるエピソードひとつひとつが切なく、やさしく心に響きます。



『恋って何ですか? 27人がすすめる恋と愛の本』  
河出書房新社／編 蒼井ブルー／他 著 河出書房新社

恋って、何ですか？これは大人から子どもまで語られる永遠のテーマのひとつではないでしょうか。この本では、著者のおもしろいエピソードとともに、恋と愛にまつわる小説や漫画が紹介されています。この本の著者たちは、恋についてのお話がしたくて仕方がないのです！恋が苦しくて、『新明解国語辞典』で恋の定義を調べてみたり、「恋の恐怖」と題して恋に狂った人の顛末を漫画で紹介してみたり...。恋愛本が苦手、という方、恋は甘く切ないだけではありませんよ！本は苦手だけど恋愛について語りたい...という方にもぜひおすすめします。

京都市左京図書館

住所 〒606-8103 京都市左京区高野西開町5  
電話番号 075-722-4032  
開館時間 平日 午前9時30分～午後7時30分  
土・日・祝日 午前9時30分～午後5時

京都市岩倉図書館

住所 〒606-0013 京都市左京区岩倉下在地町16  
電話番号 075-702-8510  
開館時間 月・木 午前9時30分～午後7時  
水・金・土・日・祝日 午前9時30分～午後5時

休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日) 年末・年始(12月29日～1月4日)